

大会展望

【男子展望】

今大会は、新人大会で圧倒的な強さを見せつけ、見事優勝を果たした美濃加茂が優勝候補の筆頭である。ガードの打江、シューターの松井、長身センターの沓・赤土を軸に攻撃的なバスケットを展開するであろう。対抗には、新人大会2位の岐阜総合があげられる。ガードの山川・センターの松岡を軸に虎視眈々と優勝を狙っている。また、選手層が厚くなり、チーム力の高い岐阜農林、スピーディーで攻撃的な展開を得意とする富田、など優勝を目指して激しい試合を展開するだろう。どのチームも実力は均衡しており、全試合とも熱戦が繰り広げられることが予想される。

Aブロック、第1シードの美濃加茂が最有力である。対抗には、中濃地区1位の加茂、飛騨地区1位の高山西があげられる。

Bブロック、第4シードの富田が上位を狙う。対抗には、チーム力が非常に高い中津川工が、信条とする粘り強いディフェンスで上位に進出するだろう。新人大会ベスト8の可児工の活躍にも期待したい。

Cブロック、第3シードの岐阜農林が有力である。対抗には、個々の能力の高い長良、新人大会ベスト8の恵那、西濃地区1位の大垣東があげられる。

Dブロック、第2シードの岐阜総合が最有力である。対抗には、東濃地区1位の中京、上背はないが機動力をいかす岐南工があげられる。

【女子展望】

岐阜女子が選手層の厚さ・個々の能力の高さで群を抜いている。ガード陣の激しいディフェンスから機動力をいかしたバスケットは健在で、セネガル留学生の成長も兼ね備え、優勝候補筆頭である。対抗には、新人大会2位でチーム力が非常に高い長良、上背はないが機動力のある岐阜総合、長身センターを擁し、粘り強く戦う高山西があげられるが、岐阜女子相手にどこまで食らいついていけるか期待したい。

Aブロック、岐阜女子が圧倒的な強さでベスト4に進出するだろう。対抗には、新人大会ベスト8の大垣商があげられる。

Bブロック、第4シードの高山西が最有力である。対抗には、新人大会で5位になった土岐商があげられる。また、基本に忠実な岐阜各務野、東濃地区1位の多治見西の活躍にも期待したい。

Cブロック、第3シードの岐阜総合が有力である。対抗には、新人大会で6位になった岐阜農林、個々の能力が高い加茂があげられる。

Dブロック、第2シードの長良が最有力である。対抗には、粘り強く激しいバスケットを展開する県岐阜商があげられる。順当にいけばこの2校がベスト4を懸けて戦うであろう。